「平成31年度に実施した仕事」の振返りシート(B: 裁量無及びその他)

記入日 令和 2 年 6 月 29 日

							00/(2)		
事業名称						会計事務費	(審査事務)			
予算科目			款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 5 <i>€</i>	計管理費	事業番号 1	
±#* 6 (# C)			☑ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし)							
事業の種別 課内庶務等 体止したもの 廃止したもの										
担当部署・課長名				会	:計	課	香 係	課長名	川口荘一	
この	仕	事は、どの	の 【施策】 σ	課題を	解決するための	手段ですか。	施	策 番 号	行 - 2	
【施策名】 効率的でスリムな行政運営の実現 総合計画書 122										
₹/JE	■ 誰(何)を対象にしていますか。					(ページ)				
1 この仕事の)を刈家にし)確認・審査				① ●の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)① 調定伝票枚数			
			確認・審査				②支出命令票枚数			
						→				
	② ●をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に									
	①歳入伝票の確認・審査を適切に行う。 ②歳出伝票の確認・審査を適切に行う。				う。		①適正な調定伝票枚数			
						②適正な支出命令票枚数				
\blacksquare	€	そ のた	めに何をしき	ニーたか		 3 3 をと	ずのくらい行いました	たか (活動指揮))	
日							C.D. (心動相係))		
	→									
	_				過去2年	間の実績	当該年度	成身	 目標	
2 指標の推移				単位	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	
	対象指標		1の数値	件	13,346	13,383	13,386	36		
					241,438	240,442	239,093			
	成果指標		2の数値	件	①3,346	①3,383	13,386			
				11	241,438	240,442	239,093			
	活動指標		2の目標値		(-m + 					
			目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。)							
			各課から提出	ら提出される伝票枚数の結果なので目標設定になじまない。					1	
			3の数値	件	①3,346 ②41,438	①3,383 ②40,442	①3,386 ②39,093			
				円	0	0	©39,093 0			
3経費		一般財源		円	O	0	0	※人件費の所要人数は、基本的には 「人」で表わしますが、一時的な仕事 については時間数での表示も可としま		
	財源	特定財源		円						
	源	(うち受益者負担)		円				す。その場合単位 ² てください。	を「時間」に変更し	
	人件	所要人数	所要人数(再任用以外)		2.0	2.0	2.0	人件費(高任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円		
	費	所要人数(再任用)		人						
	安	職員人件費(再任用以外)		円	16,506,000	16,488,000	16,620,000	で計算してくだる		
	○ 職員人件費(再任			円田	40,500,000	10 100 000	16,600,000	(退職手当組合負担金、共済費も含む。)		
4 課題	事業費+人件費 円 16,506,000 16,4 今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止						16,620,000			
	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く 地方自治法で定められている事務である。開始時期は不明。									
	というしいしん へんくく フォッス くの の。 内はしのという こうごう									
_										
5 今		仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く 主管課における起票者及び点検者の知識向上が図れるよう、業務の中で具体的な助言を行い、主管課での内容の								
今後の		土 目録に 307 る 起 宗 首 次 0 点 快 首 の A 画 向 上 か 図 1 で るよう 、 果 物 の 中 で 具 体 的 な 助 言 を 行 い 、 土 目 録 で の 内 音 の 一 共 有 を 行っ て も ら う 。								
方	, , / 1	ر 11 ت. د	くしつり。							
向										